

静岡県連・40周年記念山行報告書

通算山行NO	NO. 38	報告者	後藤隆徳
年 月 日	2005年12月17日(土・晴)		
山 名	東伊豆山塊・箒木山1070m東尾根～万二郎岳(1320m)東尾根		
2万5千図	天城山(2万図に拡大してあります)		
温 泉	大川温泉「磯の湯」(500円)が最高		
体力度=4・やや大変 技術度=3・普通 読図=下りかなり難しい 藪漕=少しある 道標=全く無い 展望=相模湾・太平洋・下田・富士山 携帯=頂上でOK			
伊豆里山最高の標高差			
コースと タイム	長泉町—天城トンネル—伊豆大川—霊友会参拝橋8:00—1070m10:00— コルー万二郎岳11:30—昼食—椿園14:00—参拝橋15:00		
標 高 差	上り=霊友会参拝橋約270m～1023m峰=約753m+310m=約1063m 下り=万二郎岳1320m～参拝橋270m=約1050m		
参 加 者	CL・後藤隆徳(58)、加藤秀子(56)		

前回、柏木山から箒木山をやった時、次回はその上の「ここ」と決めていた。車で鹿路庭峠(ろくろばとうげ)を越え、右に折れ池集落から大川に向かう。いつ来ても伊豆大川の海は美しい。大川から右折し大川川に沿って上り「霊友会参拝橋」で車を捨てる。ここは「椿園」の入口で看板もある。

少し車道が続き右に炭焼き小屋がある。歩道を「椿園」に向かう。標高約350mで歩道から離れ、大川川を渡り1070m峰東尾根に取り付く。ここは箒木山と1070m峰間の沢が合流する所でもある。

取り付きから綺麗で快適な尾根がグングン続く。656m、879mの標高点を過ぎる。北西に万二郎岳が大きい。しかし、不思議な物だ。前回の箒木山東尾根は結構藪だったのに、ここは少し北寄りなだけでこんなに綺麗な尾根なんて。分からない物である。もっともここは結構上られているかも知れない。踏み跡がしっかりしているからだ。

1070mまでは全く問題はない。北に下り万二郎岳の鞍部に立つ。左から奈良木方面からの道がある。ここから万二郎岳の310mの上りは厳しい。しかし展望は素晴らしい。途中「望洋の壁」(立石)がある。ルートは意外とハッキリしない。多くの登山者は万二郎岳を北面から上るからだ。従って南面は静かな山歩きを楽しめる。急登をこなすと頂。雪が10cmほどある。ちなみに伊東では「ばんじろう岳」と呼ぶ。多くの人が「まんじろう岳」と呼ぶのに不満があるようだ。

頂から東尾根に下る。環境庁の通行止めの看板とロープがある。昔は登山道があったのか?尾根が広くちょっと難しい。大きなガレの左岸を下り右に向かうと尾根に乗った。上部は美しい尾根だ。途中の下降は難しい。どうしても南の尾根に引っ張られる。上った方がいい尾根だ。

下りきると「石神大明神」の鳥居がある。下れば「椿園」で参拝橋は近い。伊豆で標高差千m以上の山は少ない。貴重なルートである。

